

# 仏教思想学会 第三十九回 学術大会

日時 令和5(2023)年7月8日(土曜日) 13時00分 開始

会場 愛知学院大学 名城公園キャンパス (愛知県名古屋市北区名城3-1-1)  
キャッスルホール 1104 教室

開会挨拶 13時00分 仏教思想学会理事長 齋藤 明 (国際仏教学大学院大学教授)

研究発表 13時10分 ~ 17時10分

13時10分~13時45分 司会 高橋 晃一 (東京大学准教授)

説一切有部アビダルマにおける教義の体系化：動詞 *anu-sī-* の解釈を事例として

藤本 庸裕 ふじもと ようすけ (日本学術振興会特別研究員 (PD) 早稲田大学非常勤講師)

13時50分~14時25分

司会 菅野 博史 (創価大学教授)

『八十華嚴』テキストの変遷とその背景について

劉 園園 りゅう えんえん (国際仏教学大学院大学博士課程)

14時30分~15時05分

司会 大久保 良峻 (早稲田大学教授)

『釈摩訶衍論』における「不二摩訶衍法」の意義を再考する

関 悠倫 せき ゆうりん (東洋大学東洋学研究所客員研究員)

15時05分~15時15分 休憩

15時15分~15時50分

司会 矢島 道彦 (鶴見大学元教授)

瑩山紹瑾講述『伝光録』と道元著作の関係性

横山 龍顯 よこやま りゅうけん (愛知学院大学文学部准教授)

15時55分~16時30分

司会 藤井 教公 (国際仏教学大学院大学教授)

夢窓疎石の思想形成について

余 新星 よ しんせい (花園大学文学部准教授)

16時35分~17時10分

司会 一色 大悟 (京都大学学術研究展開センター URA)

昭和前期における仏教思想の教化と教育 ―教化総動員運動を中心に―

三浦 周 みうら しゅう (大正大学非常勤講師)

17時10分~17時15分 休憩

会員総会 17時15分 ~ 17時45分